

第三十四号様式(第十六条関係)

軽自動車税廃車申告書 兼 標識返納書  
(原動機付自転車・小型特殊自動車)

令和 年 月 日

京丹後市長様

つぎのとおり申告及び標識の返納をします。

申告の理由	種 別		標識番号	京丹後市 ○ ○○○○
廃 車	原動機付自転車	小型特殊自動車		
<input checked="" type="checkbox"/> 廃棄 <input type="checkbox"/> 譲渡 <input type="checkbox"/> 転出 <input type="checkbox"/> 盗難・紛失 <input type="checkbox"/> その他 ( )	<input checked="" type="checkbox"/> 第一種 一般(50cc又は0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第一種 一般(125ccかつ0.4kW以下) <input type="checkbox"/> 第一種 特定原付(0.6kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種 乙(90cc又は0.8kW以下) <input type="checkbox"/> 第二種 甲(125cc又は1.0kW以下) <input type="checkbox"/> ミニカー	<input type="checkbox"/> 農耕作業用 <input type="checkbox"/> その他 ( )	廃車年月日	令和 年 月 日

納税(申告・報告)義務者	所 有 者	住所又は所在地	6 2 7 - 8 5 6 7 京丹後市峰山町杉谷889番地		主たる 定 置 場	1. 左記使用者の住所又は所在地と同じ 2.		
		(フリガナ) 氏名又は 名 称	キョウタンゴ タロウ 京丹後 太郎			車 名	型式及び年式	原動機の型式
		生年月日	電話番号	0772-69-0180	〇〇社(メーカー名)	〇〇〇〇型 年式	〇〇〇〇	
		生年月日	電話番号	0772-69-0180	車台番号	型式認定番号	総排気量又は定格出力	
	使 用 者	住所又は所在地	〒 <input checked="" type="checkbox"/> 所有者と同じ		〇〇〇〇〇〇〇〇〇	〇〇〇〇	49cc kw	
		(フリガナ) 氏名又は 名 称	<input checked="" type="checkbox"/> 所有者と同じ		長 さ	幅	最高速度	
		生年月日	電話番号		cm	cm	km/h	
		生年月日	電話番号		標識返納の有無	標識返納しない場合、その理由		
	届 出 者	住所又は所在地	<input type="checkbox"/> 所有者と同じ 京丹後市峰山町杉谷889番地		有 ・ 無	盗難・紛失・破損・その他( )		
		(フリガナ) 氏名又は 名 称	<input type="checkbox"/> 所有者と同じ 京丹後 花子		弁償金の領収(※)	具体的に記入		
生年月日		電話番号		有 ・ 無	長 さ 幅 最高速度 電動キックボードのみ記載			
生年月日		電話番号		盗難届出	届出年月日	被害年月日	年 月 日	
備 考	※ 正当な理由なく標識を返納しない場合は、標識滅失弁償金100円を徴収する。		住所(所在地)		京丹後市峰山町杉谷889番地			
	本人確認		マイナンバーカード・運転免許証・保険証・その他( )		氏 名			
			受 付 者		(法人名・代表者名) 京丹後 太郎			
				生 年 月 日		電 話 番 号 :		
				〇〇〇〇年〇〇月〇〇日		0772-69-0180		

第三十四号の五様式(第十六条関係)

## 第34号の5様式記載要領

1. この申告書は、原動機付自転車又は小型特殊自動車1台ごとに作成すること。
2. 「申告の理由」及び「種別」の各欄には、該当箇所の□(チェック欄)に✓を記入すること。
3. 「廃車年月日」の欄には、納税義務が消滅した年月日を記入すること。
4. 「納税(申告・報告)義務者」の欄の「住所又は所在地」には、都道府県、市町村名、番地まで記入すること。  
また、納税義務者等がビル等に入居している場合又は同居人である場合には、ビル等の名称のほか棟号数、室番号又は○○様方のように、郵便物が確実に届くように記入すること。
5. 「納税義務者」の欄には、所有者と使用者が同じである場合は、所有者欄のみ記入すること。
6. 「届出者」の欄には、申告に来た者が、納税義務者以外の者である場合に記入すること。
7. 「主たる定置場」の欄には、申告の際の主たる定置場が所有者の住所又は所在地と同じである場合については1を○で囲み、それ以外の場合については2の欄にその住所又は所在地を具体的に記入すること。
8. 「長さ」、「幅」及び「最高速度」の欄は、特定原付の申告時のみ記入すること。
9. 「標識返納の有無」の欄には、標識の返納がある場合には有を、また、標識の返納のない場合には無を○で囲むこと。  
なお、標識の返納のない場合については、その理由に該当する項目を○で囲み、具体的な理由を[ ]内に記入すること。
10. 「盗難届出」の欄には、「申告の理由」又は「標識返納がない場合、その理由」欄において「盗難」に該当する場合に、その盗難を届出した年月日、届出警察署及び受理番号を記入すること。